

#### 4. 平成23年9月期国際キワニス日本地区事業報告並びに収支計算書 (2010/10/1~2011/9/30)

2010年秋の京都大会決議に沿って2010-2011期に入ってもキワニス・ドールを始めとする様々な奉仕活動を展開するとともに、会員増強、クラブ新設に地道に取り組み、また3月の東日本大震災発生後はクラブ毎の復旧復興支援活動に加え地区として国内外のクラブ等に義捐金協力の呼びかけを行うなど、キワニス日本財団(KIF)と連携を取りながら、幅広い社会奉仕活動を活発に実行してきた。

この間各クラブへのガバナー公式訪問、クラブ会長の役員会への参加等を通じ情報・認識の共有に努めるとともに、子ども最優先のキワニス奉仕活動に関する世間一般への広報にも一層力を入れていることが、その知名度の高揚と会員増強の成果を次第に生み始めている。2010-2011期の具体的な活動内容を整理して纏めると次の通り。

##### 1. 会員増強とクラブ新設

会員数の年間5%以上の純増(小規模クラブはチャーターメンバー数確保)という目標に対し、9月末の会員数はクラブサテライトの新設努力等により1,632人と前期末(1,616人)を1%上回っているが、残念ながら9月末の目標は達成出来なかった。この間、クラブの新設は見られなかった。

##### 2. 奉仕活動プロジェクトの推進

2010-2011期も引き続き子どものための奉仕活動が各地で活発に行われた。以下に掲げるものはそのうちの主なものであるが、これらの活動は単にそれ自体の社会貢献のみならず、キワニスを世間一般に周知させ、そのことによって仲間を増やすという面でも成果を上げている。

###### ①東日本大震災救援復興支援プロジェクト

震災直後からの救援物資提供、各種支援行事の開催など物心両面にわたる支援活動を多くのクラブが積極的に実施し、目下企画中のプロジェクトも多い。一方、日本地区では震災当日のASPAC大会会場でチャリティボックスによる現金募金の贈呈を受けたのを皮切りに、内外クラブ等に義捐金の提供を呼びかけた結果、2011年9月までに3,795万円余の寄付を受けている。全額を被災地の子ども達のために、近く共同子ども基金(仮称)を立ち上げ、有効活用する予定。

###### ②キワニス・ドールの製作、寄贈

2010-2011期に入ってから2011年9月末までの間に各クラブが寄贈したドールの合計個数は5,887個で、その対象は延べ219箇所の医療機関等に及んでいるが、東日本大震災の発生で社会の耳目がそちらに向かったために、前年に比べ振るわなかった。(前年同期実績7,550個、延べ214箇所)

###### ③キワニスドール・シンポジウム等の普及活動

東京、横浜、埼玉クラブが共催するキワニスドール・シンポジウムの第3回目が5月に東京で開催され、会員及び会員外を合わせ199名が参加。そこでは、ドールを作るボランティア側、利用する医療関係者等立場を異にする人達が一堂に会し、小児科医療におけるドールの役割、障害児支援・児童教育現場等への活用先拡大等について活発な議論が展開され、期待通りの有意義な成果を上げた。同様に各地において看護学会との連携した企画など各種のドール普及活動が実施されている。

###### ④キワニス・ワン・デーの実施

国際キワニスの提案による「キワニス・ワン・デー」は今年も4月2日(土)を中心に行われ、16のクラブがそれぞれ地域の実情に合った特色のある奉仕活動を実施し、多くの地域でマスコミなどに報じられ世間の注目を集めた。

### ⑤公益的活動・事業への資金助成

「児童及び青少年の健全な育成」のために各クラブの行うプロジェクトやクラブ推薦乃至一般応募による同様な社会奉仕活動(国内および海外)の中から特に優れているものを選び、その事業経費に対し KJF と連携して資金助成を行うことを継続的に行っている。2010-2011 期は予算枠を前期比 90 万円増やし、事業選定委員会が選んだ次のプロジェクトに対する資金助成が決定している(○内は支援金額：単位万円)。

#### 【対クラブ】

- (i) 東京：「学生ボランティア活動の明日」講演会開催 ⑳
- (ii) 東京・横浜・埼玉：第3回キワニスドール・シンポジウムの開催 ⑳
- (iii) 名古屋：第3回「里親フォーラム あいち」の開催 ⑳
- (iv) 高松：第10回「少年ボランティア活動記念発表会」の開催 ⑳
- (v) 埼玉：小児看護学会会場におけるドールの配布活動 ⑳
- (vi) 千葉：第7回「国際親善賞」の贈呈 ⑩
- (vii) 福山：子ども同士及びドール制作ボランティア同士の交流活動 ⑩
- (viii) 福島：地震・津波罹災児童に文房具等を配布する活動 ⑳
- (ix) 福岡：「幼稚園児サッカー大会」の支援活動 ⑳

#### 【対一般】

- (i) 横浜推薦：横浜個人タクシー・ボランティアの会による養護施設の児童を遊園地に招待する企画 ⑳
- (ii) 西宮推薦：チャイルド・ケモ・ハウス開設支援 ⑳
- (iii) 大阪推薦：「子供わいわいネットワーク茨木」による「わいわいフェスタ」支援 ⑳

#### 【対海外】

- (i) オペレーション・スマイル：世界の口唇裂・口蓋裂障害の子ども達への手術費用提供 ㉔
- (ii) 東ティモールにおける農業講習会の費用を支援(千代田推薦) ㉔
- (iii) カンボジアの孤児院への支援(ジェトロ推薦) ⑳
- (iv) スリランカの障害児サポートの支援(ジェトロ推薦) ⑮

### 3. 国際キワニスへの積極的参画

#### 1) エリミネイト・プロジェクトへの協力

2010 年末の CCS (国際本部を支援するプロジェクト・コンサルタント会社)による非公式調査会議を皮切りに本部の準備活動が始動し、ASPAC (アジア太平洋地域) 及び日本地区のコーディネーター選任(それぞれ横山氏、北里氏が任命された) や初期募金キャンペーン開始など順次具体化しており、地区は KJF と共にこれに積極的な協力体制をとっている。

#### 2) 国際会議への積極的参加

エリミネイト・プロジェクトを正式に立ち上げた世界大会を始め 2010-2011 期も以下の通り国際会議に多数の会員が参加した。

- |                           |                                  |
|---------------------------|----------------------------------|
| ①ASPAC マラッカ大会             | 参加目標 8 クラブ以上、80 人、実績は 7 クラブ、55 人 |
| ②国際キワニス年次総会ジュネーブ大会        | 参加目標 7 クラブ以上、30 人、実績は 6 クラブ、24 人 |
| ③国際キワニス ASPAC 研修会 (於 マカオ) | 8 名参加 (ガバナー、次期ガバナー、事務総長他)        |

### 3) 国際キワニス要人の来訪

次期の日本地区担当カウンセラーに小田国際理事の後を受けて Knight 理事が就任することになり、千葉大会にご夫婦で参加し、翌日には仙台クラブの協力を得て東日本大震災の被災地を訪問した。

## 4. 広報活動の強化

各クラブのホームページ等を活用した広報活動が一段と成果を上げている中、日本地区でも 2010-2011 期にそのホームページを大幅に改良し、アップデート機能の向上とともに掲載内容の充実を図った。これにより、東日本大震災義捐金募金への機動的呼びかけが実現したほか、キワニス・ワン・デーにおける各クラブの奉仕活動やキワニス・ドールの製作、普及活動などを写真入りで掲載することが出来た。また、YCPO 委員会を中心に各地で行っている児童虐待防止活動の様態等も詳しく報じられている。更に、アーカイブスの中では過去の事業報告、決算資料等が容易に閲覧できるなど多角的利便性向上が実現している。

なお、国際本部の編集長が 2010 年 4 月来日取材した東京でのキワニスドール・シンポジウム及び千葉クラブの里山を守る活動が当期中に発行された「キワニス・マガジン」やホームページで大きく取上げられ、我が国の奉仕活動の様態が世界各地に伝えられている。

## 5. 募金および寄付活動

2010-2011 期も各クラブの協力を得て、アニュアル・クラブ・ギフト・キャンペーンで集めた 272 万円を KJF 経由キワニス国際財団(KIF)に寄付したほか、ニュージーランドへの地震災害義捐金として 130 万円を募り、ニュージーランド南太平洋地区へ寄付し、ASPAC 大会会場等で謝意表明を受けている。

また、東日本大震災義捐金については、前述の通り。

## 6. 表彰関係

- 1) 日本キワニス文化賞並びにコネリー賞/英雄的自己犠牲賞：別途紹介の通り。
- 2) 国際キワニスからの表彰：2009-2010 Distinguished Club：東京、高松、西宮、熊本の各クラブ
- 3) 日本地区の表彰

2011 年 6 月の役員会で承認された「表彰基準」に基づき、次の表彰が決定。

### <<クラブ表彰>>

- γ 会員増強：最優秀賞：熊本クラブ
- γ キワニスドール寄贈数：最優秀賞：埼玉クラブ
- γ 寄付活動：最優秀賞：西宮クラブ
- γ 出席率：(60%以上) 渋谷クラブほか 9 クラブ  
(改善—前年比 5%以上) 芦屋クラブほか 9 クラブ
- γ 国際会議出席：東京クラブほか 2 クラブ
- γ ガバナー特別表彰：①東日本大震災救援チャリティーコンサートの 4 クラブ合同開催  
・・・神戸、京都、西宮、芦屋のクラブ  
②東日本大震災チャリティーコンサート開催・・・札幌クラブ  
③子ども作文コンクール開催・・・埼玉クラブ

### <<個人表彰>>

- γ 会員増強：(新入会員 2 名以上紹介)：12 クラブ 25 名